

## 目 日整全国少年柔道大会に鳥取県代表として出場 指すはオリンピック金メダル！

7月15日に倉吉市営武道館で「日整全国少年柔道大会鳥取県予選会」が開催され、会見小学校5年の新井匠くんが見事学年優勝し、全国大会出場を決めました。新井君は3年前、友達に誘われたのをきっかけに柔道を始め、現在は週4回の稽古、夏休み中も合宿や遠征など多忙な毎日を送っています。「最初は負けてばかりだったけど、だんだん勝てるようになって楽しくなってきた。将来の夢はもちろん、オリンピック出場です」と話す新井君。10月に講道館(東京)で開催される全国大会では、5・6年上位2人と4年1位が県選抜チームを作り、鳥取県代表として出場します。「まずは1勝を目指して頑張ります！」と意気込みを話してくれました。



全国大会に出場する新井匠くん



▲赤猪岩神社前に整備される駐車場と売店

◀新しい観光パンフレット

## オ 赤猪岩神社前に売店ができます オクニヌシノミコト再生の地より観光PR

古事記編纂1300年である本年、古事記ゆかりの地への観光需要が高まる中、南部町でも赤猪岩神社や清水井、母塚山への来訪者が増えています。6月から7月にかけて赤猪岩神社前駐車場整備や母塚山観音像の寄贈など、各所で環境整備が行われています。9月中には赤猪岩神社前売店やトイレが完成し、土産品の販売、新たに作られた観光パンフレットの配布など、南部町の観光PR拠点として活用される予定です。

# こちら地域振興協議会

あいま富有の里

南さいはく

### 「えぶろん」にユニットハウスを設置

富有の里では、えぶろん周辺交流拠点化構想の一環として、杉を中心とした地元の間伐材を活用した木造ユニットハウス2棟を、J-i-o-r-i(ジェイいおり)プロジェクトから無償貸与を受け、えぶろん敷地内に9㎡(4.5畳)の建物を中学生のボランティアを含め、地域住民の手で自力で組み立てました。

「えぶろん」では毎月2回青空市を開催していますが、花回廊沿線の有用性を活かした常設展示場や、ゆとりある居住空間を提供し、集客及び地域住民の交流の場として活用する計画で、利活用構想を策定中です。年内には電気等の設備を順次整備し、供用開始する予定で準備をしています。



地域住民が組み立てた木造ユニットハウス

### 第1回かまくら納涼祭開催

7月29日、緑水園対岸のレストハウスで第1回のかまくら納涼祭を開催し、およそ300人が夏のひとときを楽しみました。

参加者の減少で、昨年の東長田地区納涼祭は中止、上長田地区も近年盆踊り大会を中止にしていました。今年初めて合同で納涼祭を行うことになり、参加者が集まるか心配しましたが、沢山の来場者がありました。当日は明道公民館との交流キャンプの子どもたちも参加し、各屋台で用意したおにぎり・焼きそば・うどん・飲み物などは売り切れが続出！大盛況にうれしい悲鳴をあげました。なんぶ太鼓でオープニングを飾り、みんなで盆踊りを楽しみ、最後に4年ぶりとなる緑水湖に上がる花火を見て閉会としました。



バルーンアートで楽しむ子どもたち